人権啓発研修会

７月28日㈭に開催

伊丹市人権教育・啓発推進に関する基本方針の見直しの経緯などについて元市人権教育・啓発施策審議会会長の石元清英さんが講演。日時などは次の通り。

▽日時＝７月28日㈭午後２時▽会場＝防災センター３階の302・303会議室▽内容＝多様化する人権問題の現状と課題▽会場参加＝定員30人▽オンライン参加＝定員なし。７月26日までに市ホームページから電子申請▽参加料＝無料。

申７月27日までに電話で市同和・人権・平和課☎784・８077へ。先着順。

◆伊丹市人権・同和教育研究協議会全体研修会を開催　７月27日㈬午後２時、スワンホール３階の多目的ホールで。

（一社）山口県人権啓発センター事務局長の川口泰司さんが、「ネット人権侵害と部落差別の現実～水平社創立100年、人の世の熱と光を求めて」をテーマに講演。

定員100人。無料。

申７月20日までに電話で市教委人権教育室内、伊丹市人権・同和教育研究協議会事務局☎784・８113へ。先着順。

◆人権啓発標語を募集　市教委は、市民一人一人があらゆる人権問題を自らの課題として受け止め、人権文化に満ちたまちづくりを進めることを目的に、人権啓発標語を次の通り募集します。

【応募内容】日常生活での体験を通して、基本的人権を守ることを訴える未発表作品（いじめについての子どもたちへのメッセージ含む）。

【対象】市内在住・在勤・在学の高校生以上。

優秀作品と入選作品には、賞状と記念品を贈呈。

申はがきか封書に住所、氏名（ふりがな）、電話番号、標語を書いて、８月12日までに直接か郵送（必着）で〒664・８503伊丹市教育委員会事務局人権教育室（☎784・８113）へ。ファクス780・３519、メール（下二次元コードから読み取り可）でも応募可。

◆社会を明るくする運動・啓発イラスト展示会を開催　７月は、社会を明るくする運動の強調月間です。同運動は犯罪や非行の防止などについて理解を深め、安全・安心な地域社会を築こうとする全国的な運動です。

【啓発イラスト展示会】８月29日まで総合教育センターで。

問市地域・高年福祉課☎784・８099。

◆「わたしの防災手帳」を配布　伊丹市障害者地域自立支援協議会災害時支援検討会は、障がいのある人が日頃から防災について考え、災害に備えるための「伊丹市わたしの防災手帳」を作成しました。

市役所１階の障害福祉課とアイ愛センターで配布しています。

定員120人。受講料１万円。

申７月13～20日に（一財）日本防火・防災協会ホームページ（下二次元コードから読み取り可）から電子申請かファクス03・６274・６977で同協会（☎03・６263・９903）へ。

問市消防局予防課☎783・０799。

◆傷病手当の支給申請を　市は傷病手当金を次の通り支給します。

【対象】次の全てに該当する人▽①市国民健康保険か②後期高齢者医療保険に加入している▽給与収入がある▽令和２年１月１日～４年９月30日に新型コロナウイルス感染症に感染したか発熱などの症状があり、感染が疑われる。

【支給開始日】働けなくなった日が３日続いた後、次に働けなくなった日。

【支給額】直近の継続した３カ月間の給与収入の合計額を就労日数で除した金額の２／３×日数（上限あり）。

申請方法など詳しくは市ホームページで確認を。

申郵送で〒664・８503伊丹市役所①国保年金課（☎784・８040）②後期医療福祉課（☎784・８041）へ。

もしもの時に備えて　応急手当を学ぼう！

市消防局は、心肺蘇生法と自動体外式除細動器（AED）の取り扱いと予防救急について学ぶ普通救命講習を次の通り開催します。

▽日時＝７月29日㈮午前９時半▽会場＝市消防局３階の研修室▽対象・定員＝市内在住・在勤・在学の15人▽受講料＝無料。

受講後、修了証を交付。

◎応急手当普及員（救急インストラクター）講習と患者等搬送事業乗務員講習を開催　８月１～３日の午前９時半（全３回・合計24時間）、市消防局３階の研修室で。

対象・定員は市内在住・在勤・在学の15人。テキスト代３千740円が必要。

受講後、認定証を交付。

＊　＊

申電話で市消防局救急課（☎783・０322）へ。先着順。

◆防火・防災管理者資格付与講習会を開催　８月25日㈭・26日㈮の９時半、東リいたみホールで。

ふじわラジオ　みんなと市長

図書館「ことば蔵」開館10周年

このたび図書館「ことば蔵」が開館10周年を迎えました。

平成24年７月１日、伊丹郷町宮ノ前に、誰もが気軽に利用できる「公園のような図書館」を基本コンセプトとし、交流スペースや展示スペースを充実させた施設として開館しました。

オープニング式典では、伊丹大使で名誉館長に就任いただいた故田辺聖子さんに臨席いただき、「ことば蔵で多くの本に出会い、多くの人々とことばを交わしましょう」との言葉をいただきました。

市民参画の図書館運営を進めるため、開館以来、市民がアイデアを持ち寄る交流フロア運営会議を開催してきました。この会議を中心として、地域や学校、企業や団体などとも連携し、年間200を超えるイベントを開催し、これまで、延べ350万人を超える人々に来館いただきました。

さらに７月から、より便利に図書館を楽しんでいただけるよう、新図書館システムを導入します。スマートフォンでの図書館利用券表示や、インターネット上での読書履歴の確認、読書冊数の目標設定と達成状況の確認ができるなど、利用者サービスのデジタル化を進めます。

また、12月には10周年記念事業として、絵本作家の永田萌さんの講演会を開催予定です。読書の大切さや愉しみ方、絵本作りなどについて語っていただきます。

皆さんが、多くの本や人と出会い、豊かな人生を築かれることを願うとともに、より魅力ある図書館を目指します。ご期待ください。

本紙１・８面に関連記事

（伊丹市長　藤原保幸）

市政見る聞く

パブコメ結果を公表

◆市人権教育・啓発推進に関する基本方針（案）のパブリックコメント結果を公表　市は市人権教育・啓発推進に関する基本方針（案）のパブリックコメント結果を次の通り公表します。

▽公表期間＝７月１～31日▽公表場所＝市役所１階のまちづくり推進課、同３階の同和・人権・平和課、各支所・分室、くらしのプラザ、ここいろ、「ふらっと」人権センター、市民まちづくりプラザ、図書館「ことば蔵」、防災センター１階の行政資料コーナー、市ホームページ。

問市同和・人権・平和課☎784・８077。

◆第１回市障害者地域自立支援協議会を開催　７月８日㈮午後２時、スワンホール３階の多目的ホールで。

議題は「各検討会からの報告」など。

定員５人。傍聴希望者は当日午後１時半までに直接、会場へ。希望者多数の場合は抽選。

問市障害福祉課☎784・８032。

◆国民健康保険運営協議会市民委員を募集　市は被保険者を代表する国民健康保険運営協議会の委員２人を次の通り募集します。

【応募資格】次の全てに該当する人。▽市国民健康保険の被保険者▽18歳以上で任期中に75歳に達しない▽国民健康保険税の滞納がない▽本市の他の審議会などの委員や職員、市議会議員でない。

【任期】令和４年９月14日～７年９月13日（年２～４回の協議会）。報酬あり。

申市役所１階の国保年金課にある応募用紙（市ホームページからダウンロード可）に必要事項を書き、「委員への応募動機」と題した作文（800字程度）を添えて、７月４～21日に直接か郵送（消印有効）で〒664・８503伊丹市役所国保年金課（☎784・８040）へ。後日、面接予定。

◆男女共同参画センター指定管理者選定委員会市民委員を募集　市は、同会の委員１人を次の通り募集します。

【応募資格】次の全てに該当する人。▽市内在住・在勤・在学の18歳以上▽本市の他の審議会などの委員や職員、市議会議員でない▽利害関係がない▽月～金曜の委員会に参加できる。

【任期】８～10月下旬（２回程度）。報酬あり。

申市役所３階の男女共同参画課にある応募用紙（市ホームページからダウンロード可）に必要事項を書き、「これからの男女共同参画センターに期待すること」と題した小論文（800字程度）を添えて、７月１～15日に直接か郵送（必着）で〒664・８503伊丹市役所男女共同参画課（☎784・８146）へ。

◆市上下水道インターネットモニターを募集　市上下水道局では事業運営の参考とするため、モニターを次の通り募集します。

▽応募資格＝市内在住で上下水道を利用している18歳以上。その他は市上下水道局ホームページで確認を▽定員＝50人▽任期＝７月末～来年３月31日▽活動内容＝アンケート調査への回答（年２回）、メールマガジンの配信。

申７月１～22日に下二次元コードから電子申請を。応募動機などを考慮し、選考。７月下旬に応募者全員に結果を通知。

問市上下水道局経営企画課☎783・１600。